



錦中だより

第 4 号

令和 7 年 7 月 1 日

守口市立錦中学校

校長 寺本 毅

学校教育目標：自己を含めた、全てのものの生命を尊重する人間の育成

錦中初の沖縄修学旅行、充実の3日間でした（6/8～10）

平和学習をはじめ、「一心」で進めてきた46期生のこれまでの活動の集大成ともいえるべき3日間



となった沖縄修学旅行。本当に充実した3日間となりました。初日は、平和の礎で、平和セレモニーを実施。その後、ひめゆり平和祈念館、糸数アブチラガマへと向かいました。平和の礎に刻まれた戦没者の方々のお名前、

自分たちとほぼ変わらない年齢のひめゆりの方々のお名前、失われた命の多さ、そして真っ暗なアブチラガマでの「陸軍病院」の様子や避難生活の様子に思いをはせたとき、改めて平和の尊さを感じとれたかと思います。夜の平和集会でも、平和な社会を築いていくため、自分たち



の足元から平和のことをしっかり考える。そのため自分の周りの仲間を大切にしなければいけないといった思いをみんなで確認することができました。

2日目も晴天。紺碧の空とエメラルドグリーンのでマリン体験を楽しみました。午後は美ら海水族



館へ。大きな水槽を雄大に泳ぐジンベエザメやオキちゃんのイルカショーを楽しみました。夕食のBBQの後は、学年レク。借り人競争や紙風船のリレー、先生クイズなど、レク係が考えてくれたプログラムで盛り上がっていました。



最終日は、特別に開けていただいた佐喜真美術館を訪問しました。沖縄戦を経験さ

れた方々からの聞き取りで描かれた丸木夫妻の「沖縄戦の図」の前で館長さんから、二度とこのような戦争を繰り返してはいけないというこの絵に込められた思いを聞かせていただきました。また、屋上では、隣接する広大な普天間米軍基地を臨みながら、今なお続く沖縄の方々の苦しみについて、反対とか賛成とかではなく、まず知ってほしい、他人事ではなく自分たちのこととして受け止めてほしいと静かに語っていただきました。



その後は、国際通りへ。昼食をとったり、お土産を買ったりと、過ごす時間はあっという間でした。46期生にとって充実した忘れられない3日間となりました。保護者の皆様はじめ、ご協力いただいた方々のおかげで初めての沖縄修学旅行は大成功でした。

2年生は福祉体験実習に取り組みました(6/10~12)

2年生は、2~4人のグループで福祉体験実習に行きました。幼児・高齢者・障がい者の施設を訪問し、貴重な経験をさせていただきました。実習を終えて学校に戻ってきたときには、疲れたと言いつつもとてもいい顔をしていました。



これからの主な予定

※7月以後の予定は変更される場合があります。

- 7/1(火) 3年進路学習会
- 7/2(水) 守教研
- 7/7(月) 学校納入金振替日
- 7/10(木) 三者懇談(～11・14・15)
1年薬物乱用防止教室
- 7/11(金) 2年水泳大会
- 7/14(月) 1年水泳大会
- 7/15(火) 1年交通安全教室



- 7/16(水) 3年水泳大会
- 7/17(木) 学年集会・大掃除
- 7/18(金) 1学期終業式
- 7/22～8/25(火～月) 夏季休業
- 8/7～12(木～火) 休暇促進期間
- 8/13～17(水～日) 学校閉庁日
- 8/18～20(月～水) 休暇促進期間
- 8/26(火) 2学期始業式・課題テスト

